

高潮浸水想定区域図:最大想定規模(L2)

1. 説明文

- (1) この図は、有明沿岸において想定される最大規模の高潮が発生した場合の浸水想定区域と、当該区域が浸水した場合に想定される水深について示したものです。
- (2) 高潮浸水想定区域図の作成にあたっては、最悪の事態を想定し、我が国における既往最大規模の台風を基本とし、各海岸で潮位偏差(潮位と天文測の差)が最大となるよう複数の経路を設定して高潮浸水シミュレーションを実施、その結果を重ね合わせ、最大の浸水深が示されるようにしております。
- 最大クラスの潮位は、現在の科学的知見を基に、過去に実際に発生した台風や高潮から設定したものであり、これよりも大きな高潮が発生しないというものではありません。
- (3) 浸水域や浸水深は、局所的な地面の凹凸や建築物の影響のほか、前提とした各種条件を超える事象により、浸水域外でも浸水が発生したり、浸水深がさらに大きくなったりする場合があります。

2. 基本事項等

想定外力：天文潮位、想定台風による潮位偏差、大潮時の満潮位(異常潮位も考慮)を重ね合わせ、最も厳しい条件での想定外力とした。台風は想定される最大規模の台風である室戸台風クラス(中心気圧900hPa、半径75km、移動速度時速73km)が、各海岸に対して最も危険なコース(北進、東北進、東進型)で襲来した場合を想定しています。

